

平成12年度PRTRパイロット事業の実施に関するアンケート

PRTRパイロット事業にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。  
このアンケートは、PRTRの実施にあたっての課題を整理し、法律に基づくPRTRの施設方法  
法検則の参考資料とさせていただきます。ご多忙のところ恐縮ですが、PRTR調  
査票（報告様式1あるいは2A、2B）にご回答後、以下の設問にお答えいただけます。調査票とあ  
わせてご提出下さい。（選択肢のある問いについては、該当する番号に○印を付けて下さい。）

事業所名	※
------	---

※印欄は、調査機関（都道府県庁）において記入する欄ですので、何も記入しないで下さい。

1. 対象事業所に該当するかどうかの判定について

(1) 対象事業所に該当するかどうかを判定する際に判断が難しかった項目はありますか。（複数回答可）

- 1. 業種が該当するかどうか。 → (2) 〇 (3) 〇 (4) 〇
- 2. 常用雇用者数が該当するかどうか。 → (3) 〇 (4) 〇
- 3. 対象化学物質の取扱量が該当するかどうか。
- 4. 対象の要件に該当する施設があるかどうか。

(2) 【(1)で1に回答した事業所について】業種が該当するかどうかを判断する際に、最も難しかった事項を一つ選んでお答え下さい。

- 1. 示されている各業種の意味・範囲が分かりにくかった。  
→ 分りにくかったのは具体的にどの業種名ですか。  
( )
- 2. 示されている各業種の意味・範囲は分かったが、自らの事業所が営んでいる事業がどの業種に該当するかが分かりにくかった。
- 3. 多種類の事業を営んでいるので、一つに決めにくかった。
- 4. その他（具体的に）  
( )

(3) 【(1)で2に回答した事業所について】常用雇用者数が該当するかどうかを判断する際に最も難しかった事項を一つ選んでお答え下さい。

- 1. 常用雇用者数の定義が分かりにくかった。
- 2. 1ヶ月以上働いているアルバイトやパートの従業員を把握するのに手間がかかった。
- 3. 平成11年4月1日現在の常用雇用者数を把握するのに手間がかかった。
- 3. その他（具体的に）  
( )

(4) 【(1)で3に回答した事業所について】対象化学物質の取扱量が該当するかどうかを判断する際に最も難しかった事項を一つ選び、その具体的な内容をお答え下さい。

- 1. 取り扱っている原材料、資材等の形状等の確認（法施行令第5条第1項～第4項の要件に該当しないかどうか）が難しかった。
- 2. 購入している原材料、資材等に含まれる対象化学物質の含有率が分かりにくかった。
- 3. 年間の取扱量の算出のやり方が分かりにくかった。
- 4. その他（具体的に）  
( )

2. 排出量等の算出作業について

(1) どのような方法で排出量・移動量の算出を行いましたか。（複数回答可）

- 1. 報告対象事業所に該当しなかったため、排出量・移動量の算出を行わなかった。
- 2. すべての排出ポイントが分かるので、全て実測等により算出した。
- 3. 業界団体のマニュアルを使った。  
具体的に使用したマニュアルを作成した業界団体名を記入して下さい。  
( )
- 4. 排出量等算出マニュアルの「4. 代表的な工程での算出方法」（あるいは工程別の作業シート）を使用した。
- 5. 排出量等算出マニュアルの「3. 排出量、移動量の基本的な算出方法」（あるいは作業シート1～5）を使用した。
- 6. 上記以外の方法により算出した。（具体的に）  
( )

(2) 「排出量等算出マニュアル」で使用された、以下のそれぞれの項目について、どのように感じましたか。使用された項目について、下の該当する数字をそれぞれの（ ）に記入して下さい。

- 1. 1. 分かりやすい 2. 分かりにくい 3. 分からなかった ]
- 1-0 報告対象事業所の判定 ( )
- 解説1-1 業種の確認 ( )
- 解説1-2 常用雇用者数の確認 ( )
- 解説1-3 取扱原材料、資材等の形状の確認 ( )
- 解説1-4 原材料、資材等に含まれる対象化学物質の調査 ( )
- 解説1-5 原材料、資材等の年間取扱量の算出 ( )
- 解説1-6 原材料、資材等ごとの対象化学物質の年間取扱量の算出 ( )
- 解説1-7 事業所全体での対象化学物質ごとの年間取扱量の算出 ( )
- 解説1-8 対象化学物質の報告の判定 ( )
- 解説1-9 業種の特別要件に該当する施設（別法令対象施設）の特定 ( )
- 2-1 個別排出ポイントからの排出量、移動量の算出方法 ( )
- 2-2 事業所全体の排出量、移動量算出の考え方 ( )
- 3-0 排出量、移動量算出の手順 ( )
- 解説3-1 取扱工程の調査 ( )
- 解説3-2 対象化学物質の年間取扱量の算出 ( )
- 解説3-3 対象化学物質の製造品としての除出量の算出 ( )
- 解説3-4 対象化学物質の廃棄物に含まれる移動量等の算出 ( )
- 解説3-5 環境への最大潜在排出量の算出 ( )
- 解説3-6 対象化学物質の土壌への排出量の算出 ( )
- 解説3-7 大気と水域で排出量の多い方と少ない方の判定 ( )
- 解説3-8 排出量の少ない方への排出量の算出 ( )
- 解説3-9 排出量の多い方への排出量の算出 ( )
- 解説3-10 排出量、移動量の集計 ( )
- 解説3-11 ダイオキシン類などの大気への排出量の算出 ( )
- 解説3-12 ダイオキシン類などの水域への排出量の算出 ( )
- 解説3-13 ダイオキシン類などの廃棄物に含まれる移動量の算出 ( )
- 解説3-14 ダイオキシン類などの排出量、移動量の集計 ( )
- 解説3-15 排出量、移動量の確認・報告 ( )
- 解説3-16 排出量、移動量の調査票への転記 ( )

(3) 作業シートを使用した場合、それぞれどのように感じましたか。下の該当する数字をそれぞれ選んで（ ）に記入して下さい。

- 1. 分かりやすい 2. 分かりにくい 3. 分からなかった ]
- 作業シート1 ( ) 作業シート2 ( )
- 作業シート3 ( ) 作業シート4 ( )
- 作業シート5a ( ) 作業シート5b ( )

(4) 「排出量等算出マニュアル」で使用された、以下のそれぞれの項目についてどのよう感じましたか。下の該当する数字をそれぞれ選んで( )に記入して下さい。また、以下のそれぞれの項目に対応する作業シートを使用された場合は、それぞれどのよう感じられたかについて下の該当する数字をそれぞれ選んで「」に記入して下さい。

1. 分かりやすい	2. 分かりにくい	3. 分からなかった	作業シート
4-1 貯蔵工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-2 反応・混合工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-3 機械加工工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-4 脱脂・洗浄工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-5 包装工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-6 印刷工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-7 接着工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-8 スマッキ工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-9 染色工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-10 殺菌・消毒工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-11 その他の溶剤使用工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-12 廃棄物処理工程	マニアル	マニアル	マニアル
4-13 その他の燃焼工程	マニアル	マニアル	マニアル

(5) 「排出量等算出マニュアル」のQ&Aは参考になりましたか。

1. 参考になった 2. 知りたい項目がなかった 3. 参考にしなかった

(6) 「排出量等算出マニュアル」及び「作業シート」で、わかりにくい部分や改善等が必要な部分がありましたら、該当する部分のページとその理由とを合わせて記入して下さい。

ページまたは作業シート番号	改善が必要な箇所とその理由

(7) 化学物質の環境中への排出量、廃棄物に含まれる移動量等の算出において、難しかったり、時間がかかった化学物質名(非意図的生成物質を含む。物質番号でも結構です。)及びその排出、移動等の区分について、理由と合わせて記入して下さい。

化学物質名又は物質番号	排出、移動の区分(①~⑦)(複数回答可)	理由

注) 区分: ①大気、②公共用水域、③土壌、④事業所内埋立処分、⑤廃棄物、⑥公共下水道、⑦他事業者の廃棄物処理施設

### 3. 作業及び費用の負担

(1) 今回の調査において、作業に関与した人数は何人でしたか。(アルバイト等は含まれますが、外注先の分は除いて下さい。)

( ) 人

(2) 今回の調査において、作業に要した延べ人日(人数×1日の平均的な勤務時間数で換算した日数)は何人日くらいでしたか。(アルバイト等は含まれますが、外注先の分は除いて下さい。)

( ) 人日

(3) 今回の調査において、作業に最も多くの時間を要したところはどこですか。

1. 取扱品等に含まれる化学物質の調査
2. 対象化学物質の報告の必要性の判定
3. 排出量・移動量の算出
4. 報告様式の作成
5. その他( )

(4) 今回の調査において、分析作業の外注など外部業者の関与がありましたか。

1. あった 2. なかった

(5) 今回の調査のために、貴事業所が費用負担をした項目及びその額について記入して下さい。

- ①分析費(分析試薬、機器等の購入費、外注費等) ( ) 円
  - ②人件費(通常雇用されている人の分) ( ) 円
  - ③その他(具体的に: ) ( ) 円
- \*作業に要した人日×単価で計算して下さい。
- 合計( ) 円

(6) 昨年度の「P.R.T.R.マニュアル」事業にご協力いただいた事業所のみご回答下さい。昨年度の調査に比べて、今回の調査の作業量や負担感がどうでしたか。また、負担感に変化があった場合、その理由を具体的に記入して下さい。

1. かなり負担が軽くなった
  2. 多少負担が軽くなった
  3. あまり変わらない
  4. 多少負担が重くなった
  5. かなり負担が重くなった
- 負担が「軽くなった」又は「重くなった」作業の内容

( ) 理由が「軽くなった」又は「重くなった」理由 ( )

### 4. 支援方策

(1) 表附機関(都道府県市)が主催した記入説明会の案内があった事業所のみにご回答下さい。記入説明会に参加しましたか。

1. 参加した(会場: ) 2. 参加しなかった

(2) 上記(1)で1.に該当する場合、その内容についてどのように感じましたか。また、改善すべきと思う点がありましたら、具体的に記入して下さい。

1. 非常に良かった
  2. 良かった
  3. 普通
  4. 良くなかった
  5. 非常に良くなかった
- 改善すべき点 ( )

(3) 今回の調査において、貴事業所で算出方法等の技術的な疑問点や問題点が生じた場合、どこに問い合わせましたか。該当する番号に○をつけて下さい(3つ以内)。

1. 実施機関(都道府県市)
2. 原料・資材等の製造メーカー、団体
3. 原料・資材等の販売会社、商社
4. 施設や設備等のプラントメーカー
5. 同一事業者内の他の事業所(本社を含む)
6. 親会社、下請会社等の関連会社
7. コンサルタント、分析事業者等
8. その他( )

(4) 上記(3)において1.に該当する場合、実施機関(都道府県市)に問い合わせ、技術的な疑問点や問題点は解決しましたか。

1. すぐに解決した
2. 時間がかかったが解決した
3. 一部解決しなかった
4. 全く解決しなかった

また、上記設問で3.及び4.に該当する場合は、解決しなかった内容及び理由を記入して下さい。

内容・理由( )

(5) PRTRの実施にあたって、今後国や地方自治体にどのような支援を望みますか。

【化学物質の排出量・移動量の算出、届出について】

1. 算出方法や届出方法などについてのマニュアルの充実
2. 算出方法や届出方法についての説明会、研修会の開催
3. 技術的な相談窓口の設置

【PRTRデータの公表・利用について】

4. 化学物質の有害性などのデータベースの整備
5. 利用しやすい形態でのデータの公表
6. 公表データの読み方についての説明会や研修会の開催
7. 事業者と地域住民とのコミュニケーションを円滑に進めるためのマニュアル等の整備
8. 事業者と地域住民とのコミュニケーションを円滑に進めるための場所の設定や専門家の育成

【その他】

9. 事業者のための化学物質管理マニュアルの整備
10. 化学物質の管理についての説明会、研修会の開催
11. その他( )

## 5. 法に基づくPRTRの実施について

(1) 「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」(PRTR法)又は「化学物質管理促進法」が昨年7月に成立し、この法律に基づき、MSDS交付の義務化が平成13年1月までに、また、排出量の把握(PRTTR)が平成13年度から実施されますが、この法律についてご存じですか。

1. 内容についてよく理解している。
2. 法律ができたことは知っているが、内容についてはよく知らない。
3. PRTRやMSDSが義務化されることは聞いたことがあるが、法律ができたことは知らなかった。
4. 何も知らなかった。

(2) 法律の内容について何かからお知りになりましたか。最も有用だったもの一つに○をつけて下さい。

1. 新聞
2. 雑誌
3. テレビ
4. 業界団体からの情報
5. 環境庁・通産省主催のPRTR法全国説明会
6. 地方自治体主催の説明会等
7. 中小企業事業団や日本化学工業協会などの説明会、セミナー等
8. インターネット  
具体的に( )
9. その他( )

## 6. その他

(1) 今回のPRTRパイロット事業や法に基づくPRTRの実施に関して、ご意見がありましたら、記入して下さい。

ご協力ありがとうございました。